

民間目線で、政治改革！

政治への思い

私が成し遂げたい政治は2つあります。

私は、建設機械会社社員の頃から、政治とカネの問題を大変身近に感じてきました。国会議員秘書、また支部長として活動していく中で、繰り返される政治とカネの問題に、終止符を打つ方法を考えました。それは、**政党法を作る**ことです。クリーンな政治を実現する為に、この政策を実現したいと考えています！私は毎日地域を回っております。皆さんの声を国政に届けるために、どうか私にお力をお貸し下さい。皆さんと共に『明るいきょうと明日』をつくっていきましょう！

① 政党法を作り、裏金問題に終止符を打つ！

- バラバラに運用されている（政治資金規正法、政党助成法、法人格付与法）を政党法に一元化
- 政党交付金（税金）を貰った政党は、使い道を公開する
- 政治資金は党が一括して管理。政党内の組織・運営を規定、健全な政党の体制と仕組みを確立

② 国民の声が届く政治の実現

- 消費税は5%。食料品などの生活必需品の消費税は0%を目指す
- 所得税の減税。給料が上がると所得税が上がり、手取りが増えない仕組みを変える
- ガソリン税の減税。ガソリン税には一時的に導入された上乗せ税率 25.1円（旧暫定税率）が恒久的な税率として未だに存在しているので廃止。ガソリン代を25.1円安くする。

プロフィール

京利英（きょうとしひで）1980年4月17日生まれ（44歳）。
テンブル大学国際関係学科卒業。横浜市（青葉区）で14年過ごす。
建設機械会社で8年勤務。大手化学系外資企業でグローバルチームの一員として2年半勤務。
衆議院議員公設秘書として8年半勤務。
趣味：ブラジリアン柔術、神社仏閣めぐり、音楽鑑賞。
好きな食べ物：ラーメン、直売所で売っている季節の農産物

選挙期間中は毎日20時45分より、事務所にて個人演説会を開催予定です。YouTubeでもライブ配信いたします。



● 社会保障改革

- ～必要な人に、必要な医療介護が行き渡る社会保障～
- 現役世代に不利な制度は、徹底的に見直す
- 高齢者が安心して必要な医療を受けられる体制を維持しつつ、高齢者医療制度の適正化によって現役世代の社会保険料の負担を軽減する。年金は積立式に。
- 社会保障行政の縦割りを無くし、行政の一元化とデジタル化を進め、制度の統合と簡素化を進める。
- 社会保障費の不正請求・不正受給を未然に防ぐ為のマイナンバーの活用

● 暮らしと仕事を守る

- ～安心して暮らし、働ける社会へ～
- 正規雇用と非正規雇用の不合理な賃金格差の解消、是正のための「同一賃金同一労働」。
- 全ての世代が再チャレンジできるよう、職業訓練を強化し、キャリアアップがしやすい環境の実現
- ひとり親家庭支援の強化。世帯主が安心して働き、子育てができる環境を作り、子どもが希望を持って成長できる社会へ

● 中小企業を元気に

- ～中小企業の成長と競争力の向上～
- インボイスの廃止
- 賃上げを実現した企業に対し、法人税減税と社会保険料減免
- 事業継承を円滑に行える仕組みを作り、地域の雇用を守り技術の流出を防ぐ

● 教育無償化と教育改革

- ～公平公正な教育の機会を～
- 義務教育に加え、幼児教育・高校における所得制限のない完全無償化
- 地域間格差を是正する為に、神奈川県から都内の私立高校に通う私立高校生の授業料も無償化する
- 専門学校、大学の無償化を行うにあたり、学校の質を評価するための第三者機関を設置。財政や運営の透明性を確保するための情報公開を行う
- 教員の働き方改革。テスト採点、成績処理、会計、事務処理、部活動などを民間に委託を強化し、教員の負担を軽減

● 防災

- ～災害から国民を守る～
- 行政、自衛隊、市民、ボランティアの力を結集して、被災者のために一丸となって復旧復興を迅速に行う為の仕組み作り
- 災害時の「半壊・全壊」認定において、住民への補償が不十分である為、基準の見直し
- 災害は予備費での対応ではなく、迅速に補正予算を組み、細やかな対応を。

比例代表は「維新」または「日本維新の会」へ

きょう 日本維新の会公認
京としひで